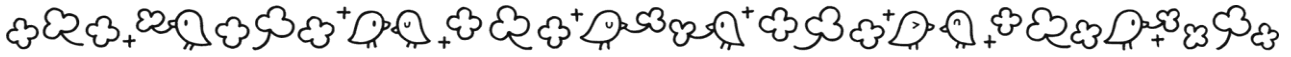




りすぐみ

令和2年5月11日
おおやたこども園
りす組 島田・藤原



心待ちにしていた、りす組での生活も登園自粛により、新年度のスタートが足踏みとなりました。本来、保護者会にてお伝えする予定だった年間の保育計画などをお知らせいたします。

りす組では、子どもたち一人一人が試したり発見したりしながら、自分の好きな遊びにじっくりと向き合っていけるようにしていきたいと思います。そして保育者や友達と一緒にいることが楽しいと感じて過ごしていけるよう保育を進めていきたいと思っています。

一年間の保育について

- 保育者と一緒に遊んだり、見守られたりしながら自分の好きな遊びを見付け、じっくりと遊ぶことができるようにしていきます。
- 伸び伸びと体を動かす楽しさを味わえるようにしていきます。
- 食事、排泄、睡眠、衣服の着脱、身の回りのことなど、生活に必要な生活習慣を、子どもが自分からしようとする気持ちを大切に育てます。
- 生活や遊びのなかで保育者や友達と同じ場で過ごしたり、言葉や身振りでやり取りをすることが楽しいと思えるように丁寧に受け止めていきます。



りす組の一日



<p>おうちの方とバイバイした後は、園庭に出て遊んだりお部屋で好きな遊びを見付けたりして遊びます。</p>	<p>「自分で食べたい！」という意欲を大切に、保育者に見守られながら食事ができるようにしていきます。</p>	<p>お昼寝後はおやつをいただきます。</p>	<p>おやつ後はままごとや絵本をみたり指先を使った遊びなど好きな遊びを見つけて過ごします。時には"にじの広場、や園庭でも遊びます。</p>								
~9:00	9:30頃	11:00	11:30頃	14:45	15:00	16:00	16:30~				
順次登園 手洗い	遊び	牛乳 水分補給	遊び	手洗い 給食準備	給食	午睡	目覚め	おやつ	遊び	順次降園	夕保育
<p>感染症予防のため、登園したら石鹸をつけてしっかり洗いましょう。</p>	<p>天気の良い日は園庭で体を動かしたり好きな遊びをしたりしています。友達と身振りや言葉でやりとりをするようにもなってきます。</p>	<p>食後に一人一人が眠くなったタイミングでコットに横になります。</p>	<p>降園の時も石鹸をつけて手を洗います。お家で、園の様子などお子さんに尋ねたりやり取りしたりしてみましょう。</p>								

★ こんな遊びをしていきます ★

○戸外で走ったり、ジャンプ・登るなど体を動かしていきます。

○粘土やスナップ・ボタン遊びなどで指先を使って遊びます。

○好きな歌やリズム遊びを楽しみます。

○虫や草花、砂・水など自然物に触れ五感を豊かにしていきます。

○見たこと・経験したことを、見立て・ごっこ遊びをして表現して遊びます。

○気に入った絵本を保育者や一人で見て、イメージを膨らませていきます。

☆ 2歳児の特徴 ☆

～ こんな姿を見せながら成長していきます ～

おいしいね

スプーンやフォークをもって終わりまで自分で食べようとします。片方の手を食器に添えるなど、促されて食事の仕方がわかってきます。

体をいっぱい動かして遊ぼう！

遊びを通して、走る、跳ぶなどの動きがしっかりして全身を使う動きを好みます。手・指先も器用になってきます。

なんでもやってみたい

大人に手伝ってもらったり、見守られたりしながら、衣服や靴の着脱・簡単な身の回りのことを自分でしようとします。



おしっこ！

尿意を感じて知らせたり、トイレに行って排泄しようとしたりします。

うれしいね

自分の！と自己主張し、ぶつかり合いが多くみられるようになります。同時に友達への興味から同じ場を共有したり、やり取りをしたりして関わる楽しさを感じるようになります。

じぶんで、じぶんが！

なんでも自分でできると思い始め自己主張や反発が激しくなります。自分の「つもり」と周りからの要求のはざま、ヤダヤダ！と泣いたり主張したり葛藤します。

おはなし大好き

いろいろな経験をすることで、少しずつ言葉が増え、自分のしたいことやして欲しいことを言葉で伝えようとしています。

お家でも、どうしたらよいのか悩む場面でしょう。そんな時「どうしていいか困っている」という見方をしとあげるのがいいと思います。「〇〇したかっただね」と気持ちを言葉にしてあげることが、理解してもらえた安心感と気持ちの立て直しにつながります。くり返し時間をかけて「安心感」と「思い通りにならないこともある」ことを知る機会となるとよいと思います。

りす組の子どもたちと一緒に遊んで楽しく過ごしていきたいと思います。一年間宜しくお願い致します。

りす組担任

島田・藤原・飯岡